

Let's Read 2 A Glass of Milk

Once, a poor young boy was selling candy door-to-door.

昔、一人の貧しい男の子が戸別にキャンディーを売っていました。

He was earning money to go to school.

彼は学校に行くためにお金を稼いでいました。

He was very hungry, but he had only a few coins.

彼はとても空腹でしたが、ほんの少しの硬貨しか持っていませんでした。

The boy went to a house to sell candy.

その男の子はキャンディーを売るためにある家に行きました。

He knocked on the door and a woman opened it.

彼はドアをノックして、女性がドアを開けました。

She said, "I have no money for candy."

彼女は「私にはキャンディーを買うためのお金はありません」と言いました。

She was not well-off herself.

彼女自身、裕福ではありませんでした。

When the boy was about to leave, the woman said,

"Wait."

その男の子が今にも去ろうとしていたとき、その女性は「待ちなさい」と言いました。

She felt sorry for him because he looked very hungry.

彼がとても空腹そうに見えたので、彼女は彼を気の毒に感じました。

So she brought him a glass of milk.

だから彼女は彼に1杯のミルクを持ってきました。

When he finished drinking the milk, the boy felt much better.

ミルクを飲み終えると男の子はずっといい気持ちになりました。

He took the coins out of his pocket, and said, "Thank you for the milk."

彼はポケットから硬貨を取り出して、「ミルクをありがとうございました」と言いました。

The woman replied, "You don't need to pay. We don't need money for kindness."

女性は「あなたは払う必要はありません。親切に対してお金は必要ありません」と答えました。

Before he left, she said, "Be strong, young man, and you'll have a great future."

彼が去る前に、彼女は「強くなりなさい、坊や、そうすればあなたにはすばらしい未来があるでしょう」と言いました。

Thanks to her kindness, the boy felt stronger than before, and walked away with a smile.

彼女の親切のおかげで、彼は以前より強い気持ちがして、にっこり笑って歩いて去っていききました。

After that day, the woman sometimes wondered about the boy.

その日のあと、女性はときどきその男の子について思いをめぐらせました。

She hoped he was doing well.

彼女は彼が順調にやっているかと思いました。

The years went by and the woman got old.

何年かが過ぎ、女性は年をとりました。

One day, she felt ill and fell down in front of her house.

ある日、女性は具合が悪く感じ、彼女の前で倒れました。

The local doctor could not help her, so he sent her to a big hospital in the city.

地元の医者は彼女を助けることができませんでした。だから彼は都会の大きな病院に彼女を送りました。

The doctors had to give her an operation right away.

その医者たちはすぐに彼女に手術を施さなくてはなりませんでした。

When she woke up, she was happy to be alive.

彼女は目を覚ましたとき、生きていてうれしく思いました。

Then she realized, “I have no money for this operation.

What should I do?”

そのとき彼女は「私にはこの手術のためのお金がない。どうしたらよいのだろう」と気づきました。

The next day, a doctor came to her room.

その翌日、一人の医者が彼女の部屋にやって来ました。

He had an envelope in his hand.

彼は手に封筒を持っていました。

He gave it to her and said, “Here’s your bill for the operation.”

彼はそれを彼女に渡して、「あなたの手術の請求書です」と言いました。

She was afraid to look inside.

彼女は中を見るのが怖いと思いました。

He smiled and said, “Open it, please.”

彼は微笑んで、「どうぞ、それを開けてください」と言いました。

Inside there was a note.

中にはメモがありました。

It said, “Paid in full, with one glass of milk.”

それには「１杯のミルクで全部支払い済み」と書かれていました。

Then she looked up and recognized the boy in the doctor.

そのとき彼女は見上げて、その医者の中にあの男の子を認識しました。